



活動報告
ダイジェスト
2019-2023



走る!コータロー

コロナ禍で皆様と直接お会いできる機会が制限されておりましたが、日々の活動は報告会、HP、Twitter、Facebookなどでも随時行っています。今任期の活動概要を皆様へお知らせします

中央区議会議員

田中耕太郎

田中耕太郎プロフィール (令和5年4月1日現在)

1977(昭和52)年7月19日 東京都板橋区生まれ 日本橋小舟町 在住
○家族・妻(大手通信会社員)・長男(日本橋小~市川中)・長女(日本橋小)

●現在

- 中央区議会議員(4期) 感染症・防災等対策特別委員会委員長、福祉保健委員
- 日本橋消防団第一分団 部長
- ウィルローズ日本橋レジデンス(自宅マンション) 管理組合理事長

●職歴

- みずほ銀行 融資・渉外業務
- アリコジャパン(現メットライフ生命) 法人営業(支店最優秀賞 業賞歴)

●学歴

- 巣鴨中学・高等学校 卒業
- 明治大学政治経済学部 卒業 明治大学雄弁部出身
- 一橋大学大学院 公共政策教 育部中退



www.tanaka-kotaro.jp



2023(令和5)年度 予算特別委員会報告(3/2~13)

●一般会計予算 1483億9376万4千円(18.9%増!過去最大規模)

コータローは予算特別委員として、4月からの中央区の予算詳細について審査と質疑を行いました。区民ならびに納税者の皆様からお預かりしている貴重な財源が適正かつコストパフォーマンスに見合った予算となっているのかを常に念頭にお

いています。今回の予算委員としての質疑やこれまでの議会活動等の中でコータローが重点的に採り上げたり、改善や実現に結び付いた政策などを4月からの新年度予算に関連して、お知らせします。

全力疾走! 子育て・教育支援

小中学校・保育所の給食費無償化(4月より実施!) 6億3351万円

コータローは小学生と中学生の子を区内で妻と育てる当事者として、条件や所得制限のない具体的かつメッセージ性の高い

子育て政策を提言、要望して参りました。その一つの解決策として全ての子どもと子育て家庭に月額4140~5200円の支援となる

給食費の無償化が実現。23区や全国の自治体でも導入事例はまだ少なく子育て支援の自治体トップランナーを今後も目指します。

子ども医療費助成の対象拡大 10億377万1千円

高校生までの医療費を実質無償化。コータローは新潟市な

どいち早く医療費助成の対象を上げた自治体などの視察やヒア

リングを行い区での導入を提言してきました。

出産・子育て応援事業の推進 5億3682万3千円

様々なニーズのある子育て支援策。今回、出産応援(妊婦届出時)、子育て応援(新生児訪問時)に5万円ずつのギフトカード

を支給。母子の健やかな成長や検診を節目で応援します。コータローは元祖イクメン世代、保育園の送迎や検診も毎回やってき



たからこそ分かる当事者目線で全ての子育て世帯を応援します。

特定不妊治療費の助成拡大 4,330万円

特定不妊治療における先進医療の費用を一部助成。東京都の制度に最大10万円の助成

を追加。コータローは同世代の区民の方から多数寄せられていた助成枠拡大を一般質問など

でも提言や要望してきました。ここで満足せずに更なる少子化対策に取り組めます。

水上交通活性化事業1326万9千円、都心臨海地下鉄新線検討調査 990万円

隅田川、日本橋川、朝潮運河、そして東京湾、水の都である中央区においては舟を観光のみならず日常生活の移動手段として利用することを推進。コータローは品川区で行われた舟による通

勤事業などを精査して、議会でも積極推進を提言しています。月島、晴海地域の発展にも舟運は欠かせない要素です。また、勝どき、晴海地域の人口増大を背景に今後も安定的な

成長が見込まれる湾岸エリアに地下鉄新線を通すことは中央区の悲願であり、都の方針も明示されています。1年でも早い実現にむけて取り組んでいます。

都市整備事業への積極投資 319億3785万4千円

商業、観光そして住宅地としても交通の要衝である中央区。日本の首都東京の中央に相応しい都市基盤整備と都市機能の更新に積極的投資を行っています。

特に築地・東銀座地区の市場跡地や首都高との連携を視野とした巨大都市整備や日本橋上空の首都高撤去、東京駅前地区の再開発、歩行環境整備は、東京都

や政府とも連携して行う巨大プロジェクトです。地元の方々の意見も盛り込んで東京の顔となる都市整備事業にも関わっていきます。

地域手作りイベント推進助成の拡大 3471万円

コロナによって延期や中止を余儀なくされた地域イベントの復興を期待して、これまでの助成に加えて地域連携加算10万円を

予算化。コータローは町会の青年部長や防災訓練実行委員長をはじめ、様々なイベント等の幹事や実行委員を歴任。区民の皆さま



んにとって有意義で充実感のあるイベントを今後も積極的に支援していきます。



2019(令和元) 年度

福祉保健委員会 委員長
東京オリンピックパラリンピック特別対策委員

2020(令和2) 年度

環境建設委員会委員
子ども子育て・高齢者対策特別委員

2021(令和3) 年度

福祉保健委員
築地等地域活性化対策特別委員

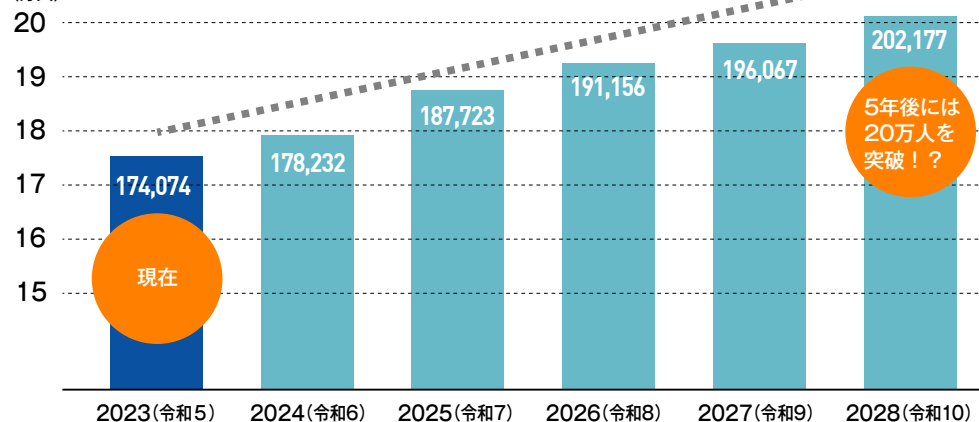
2022(令和4) 年度

感染症・防災等対策特別委員会 委員長
福祉保健委員

20万都市へ! ~先手必勝! データ重視の街づくり~

中央区の人口推計

(万人)



中央区の人口は 1997 (平成9) 年に過去最低となる7万2,090 人から増加の一途を辿り、本年1月1日には17万4,074 人まで激増しており、更に2027 (令和9) 年には20万人を突破して、10年後の2033 (令和15) 年には22万人弱を見込んでいます。

月島晴海地域の東京五輪選手

村跡地である晴海フラッグの竣工だけでも1万人以上の増加が予想され、さらに日本橋、京橋、月島地域でも引き続き住宅建設が進むと考えられます。

人口増加は自治体として喜ばしい側面が多いものの、事前に手を打たなければ、保育施設、学校、学童、高齢者福祉施設をはじめ様々な公共施設とサービス



がハード、ソフトの両面で量も質も確保が困難になっていきます。コータローは統計や推計、データ主導で10年後の街づくりをこれからも提言、実現し続けます。



■ご意見・ご要望はこちら

中央区議会議員 田中耕太郎

携帯 : 090-1536-3296

Email : tanakakotaro@gmail.com

HP : www.tanaka-kotaro.jp



デジタル活用と豊かな行財政運営~絶え間ない行財政改革~

デジタル技術を活用したBPR (ビジネス プロセス リエンジニアリング) を推進し、単なる新しもの好きではなく政府が進める自治体情報システムの標準化共通化を織り込みセキュリティレベルの高いシステム構築を目指していきます。

また、人口増加に伴い本区の財政規模は過去最大を更新していますが、ふるさと納税による税の流出拡大や物価高による行政コストの増大さらには企業業績悪化による収支減少も考えられます。

豊かな地域社会を形成するた

めには財源の確保と絶え間ない行政の効率化と行政改革が求められます。コータローは銀行員、保険マン出身の区議会議員として、これまで以上に**行財政運営の健全化と効率化による全体最適を議会と行政の現場で強く提唱し続けます。**

マンション居住率94%! ~管理組合理事長の視点~

中央区ではマンションの管理組合を共有資産の管理団体として、自治組織としては見なしてきませんでした。しかし、中央区のマニオン居住率は94%を超え、**23区1位すなわち全国1位です。**コータローは**自宅マンションの管理組合の理事長を現在も務め、**

マンションの管理や自治こそが住宅環境の政策や防犯・防災政策にも直結している事を強く認識。

もちろん、既存の町会や自治会等でもコータローは積極的に活動しており、その連携にも力を惜しみませんが、区民の

94%が住むマンションの安全と課題解決こそが区民の豊かな暮らしの源です。マンション防災をはじめ、自助共助公助の枠組にマンション住民とマンション政策を連携させて区民の安全安心の暮らしをサポートしていきます。

関東大震災から100年~令和の防災対策推進~

本年は1923年の関東大震災から100年の節目となる年です。近年においても、阪神淡路大震災や東日本大震災をはじめ、大規模都市災害は頻発しており、残念ながら東京そして中央区もいつかは起きる自然災害から逃れる術はありません。

コータローは日本橋消防団の団員として日々地域の防災訓練や活動に携わり、堀留公園町ぐるみ防

災訓練では実行委員長を務めるなど、防災活動をライフワークとしています。しかしながら、災害の形態や被害は現代社会では大きく変容しており、例えば、地震そのものより大規模停電や帰宅困難などの二次被害の方が大きいという専門家もいます。また、長年、東京は水害や火山噴火などの被害がなかったものの、これらも絶対に起きないとは言い切れません。



コータローは確率が低くとも起こりうる災害をわずかでも想定しておけば、被害を大きく減らせることを議会で指摘し続けています。

現代の東京都心に相応しい防災意識と防災対策の構築に全力で取り組み続けます。